

平成12年度 当初予算

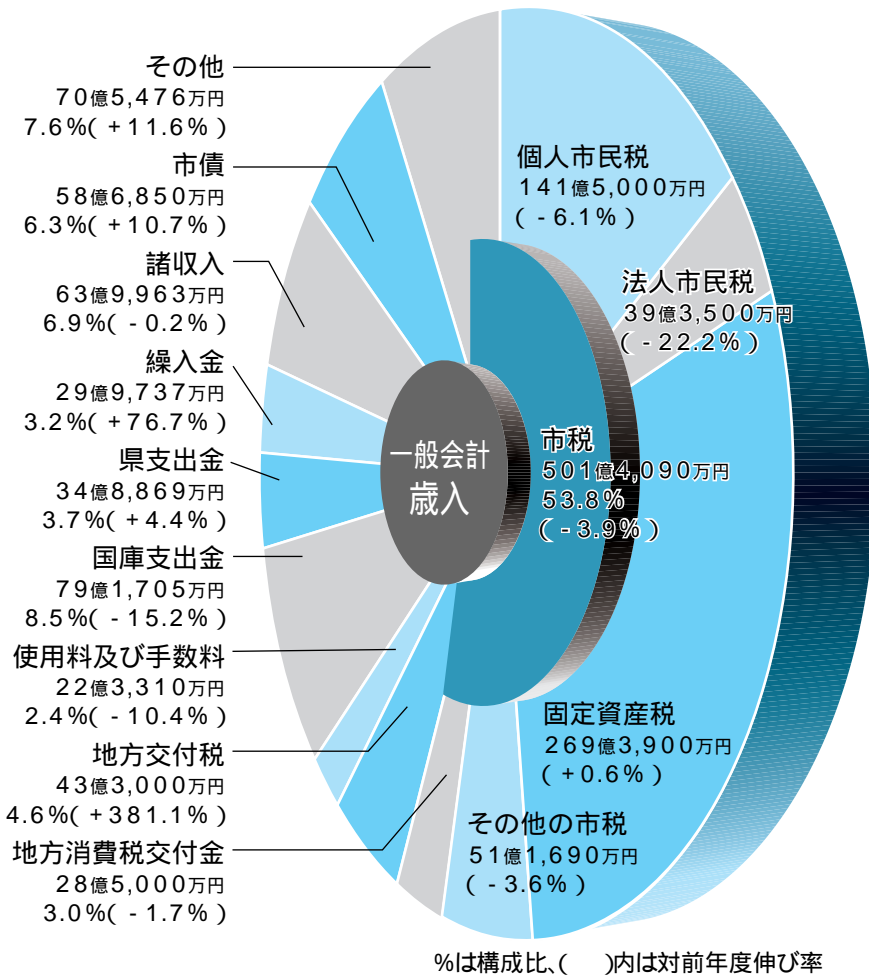
21世紀の
まちづくり
につなげる

暮らし直結・堅実型

一般会計 932億8千万円(前年度比2.6%増)

平成十二年度予算が市議会三月定例会で可決されました。一般会計予算は、九百三十二億八千万円で、前年度比二・六%増。前年度を上回ったのは、「年間総合予算」形式にしたため、市税収入は前年度より減少し、足りない分は財政調整基金でまかなうなど、厳しい財政状況は変わりません。しかし、厳しいながらも前年度並みの投資的経費を確保し、二十一世紀のまちづくりにつなげる予算としました。

一般会計歳入



「年間総合予算」形式に 予算の全体像が分かりやすい

「年間総合予算」は、事前に予測できる収入・支出を可能な限り当初予算に盛り込んだものです。これまでは、市職員の退職手当などの経費を補正予算での対応としていたため、予算の全体像は、年度途中の補正予算を加えなければ分かりませんでした。それを当初から盛り込むことで、市民のみなさんに予算の全体像が分かりやすいようにしました。これにより、当初予算は前年度比二・六%の増となっていますが、実質的には前年度並みです。

市税収入は前年度より減少

市税は、収入の半分以上を占める予算の柱ですが、本年度は、前年度比三・九%の減と厳しい状況です。個人